

## 2022年度オープンアクセスリポジトリ推進協会（JPCOAR）総会

### 議事要旨

日程：2023年3月16日（木） 13：30～15：00

会場：オンライン総会

会員数：728（2023年3月1日現在）

出席会員数：479（うち、委任状による出席 284）（2023年3月16日 09:00現在）

#### 議案

第1号議案	2023年度会長選出について（協議）	（資料1）
第2号議案	2023年度監事選出について（協議）	（資料2）
第3号議案	2023年度運営委員会委員について（協議）	（資料3）
第4号議案	会則改正について（協議）	（資料4）
第5号議案	2023年度活動計画について（協議）	（資料5）
第6号議案	2023年度予算について（協議）	（資料6）

#### 報告

1)	2022年度活動について（報告）	（報告1）
2)	2022年度決算について（経過報告）	（報告2）
3)	次期 JAIRO Cloud（WEKO3）への移行について（報告）	（報告3）

#### 議事：

議事に先立ち、木下運営委員会委員長（東京大学附属図書館事務部長）から、「オープンアクセスリポジトリ推進協会会則」（以下「会則」という。）および「通常総会の電子的な通信並びに記録手段を用いた開催に関する細則」（以下「細則」という。）に基づくオンライン会議として、2022年度通常総会を開催するとの報告があり、総会開会要件の確認と、総会が成立している旨報告があり、開会が宣言された。

引き続き、オープンアクセスリポジトリ推進協会会長（青山学院大学図書館）の野末俊比古図書館長から開会挨拶があった。

#### 1. 議案

##### 1) 2023年度会長選出について（協議）

木下運営委員会委員長から、会則第6条に基づき、資料1により会長として、青山学院大学図書館の推薦があった。出席会員からの質問はなかった。

##### 2) 2023年度監事選出について（協議）

木下運営委員会委員長から、会則第7条に基づき、資料2により監事として、東京海洋大学附属図書館および前橋工科大学の推薦があった。出席会員からの質問はなかった。

### 3) 2023年度運営委員会委員について（協議）

木下運営委員会委員長から、資料3に基づき、以下の説明があった。出席会員からの質問はなかった。

- ・継続予定の委員が人事異動等により継続困難となった場合、運営委員会において後任候補を選定し、会則第10条の第2項及び第4項の規定に基づく文書による臨時総会で審議する。

### 4) 会則改正について（協議）

議長から、本件は会則の変更についての議案であり、会則第17条に基づき「総会において会員総数の3分の2以上の同意がなければ変更することができない」旨の発言があった。引き続き、吉田委員から、資料4に基づき、改正・追加の各条項の概要・理由について説明があった。なお、12月に実施した会員への意見募集と総会の事前質問へは、以下の回答を行った。出席会員からの質問はなかった。

- ・再入会に関する取り扱いはどうするのか  
会則第14条に則り、運営委員会で審議する。
- ・退会・除名後のコンテンツの取扱いはどうなるのか  
個別の対応となるが、長期の保存については、検討課題と考えている。
- ・除名に際しての通知等の取扱いの配慮はいかがか  
現時点でも、会費請求時の通知や未入金督促を行っている。
- ・字句の修正のご提案  
ご提案に従い修正のうえ、本議案を提出している。

### 5) 2023年度活動計画について（協議）

小野運営委員会委員から、資料5に基づき、JPCOAR活動方針（2022-2026年）に基づく作業部会・タスクフォースの2023年度活動計画（案）の説明があり、出席会員から以下の質問があった。

- ・活動計画案には、各作業部会単位の事項別活動案は書かれているものの、協会、また、運営委員会としての大方針が見えにくい。JPCOARがどのように情報収集し、かつ、会員へ適切な情報提供をしつつ、迅速に諸課題に対応していこうとしているのかのスタンスを示すことが求められると考えるが、いかがか

2021年度総会で決定された「オープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR)活動方針(2022-2026年)」に基づき、協会・作業部会等は活動しており、併せてご確認いただきたい。また、ご指摘の点も重要な課題と認識しており、2023年度運営委員会に申し伝える。

### 6) 2023年度予算について（協議）

吉田委員から、資料6および参考資料1に基づき、JPCOAR会計処理にかかる基本方針（機関経理、単年度予算、収支均衡）の説明および予算案の各事項について説明があった。なお、「会費規程の2022年度特例措置」は2022年度限りで廃止されるため、2023年度予算の基本会

費の収入については、会費規程の「表1 基本会費」により算出した旨、補足があった。以下の事前質問があった。出席会員からの質問はなかった。

- ・2022年COAR総会（コスタリカ開催）への参加（対面・ハイブリッド）が計上されているが、対面参加は必須なのか

国際活動の一環として、また各国・各地域からの情報収集という目的で、状況が許せば、対面での参加を検討しており、現時点では1名の派遣を予定した予算を2023年度予算案に計上している。

## 2. 報告

### 1) 2022年度活動報告（報告）

高橋委員から、報告1に基づき、組織・体制、会議（総会、運営委員会）および活動方針に基づく作業部会等の活動報告があった。JPCOARの活動を支える作業部会員一覧も総会資料に追加し公開する予定であること、また、JPCOARへの職員参加に積極的に支援をお願いしたい旨補足があった。事前質問をいただいた報告編集の字句については修正のうえ、総会資料として公開予定である。出席会員からの質問はなかった。

### 2) 2022年度決算（経過報告）

吉田委員から、報告2および参考資料1に基づき、経過報告があり、4月以降に収支が確定したのち監事監査を経て、決算として臨時総会で審議される予定との補足があった。出席会員からの質問はなかった。

### 3) 次期JAIRO Cloud（WEKO3）への移行について（報告）

林委員から、報告3に基づき、日本での機関リポジトリの推移、役割・機能の変化、次期JAIRO Cloud（WEKO3）機能の変更点および移行スケジュールの報告があり、移行に向けた協力の要請があった。引き続き、以下の質疑応答があった。

- ・デジタル・アーカイブ機能はリリースされるのか  
基本機能は、リリース予定。

### 4) その他

出席会員から、議決権行使期間について、次の質問があり、回答があった。

- ・総会の議決権行使期間については、来年度は、現在の「総会招集日から開催日の期間」から、ずらすことを提案する。例えばオンライン総会の2、3日前から一週間後まで、といった期間に設定してはいかがか

会員数も700を超えており十分な期間を確保したい。いただいたご提案を、2023年度運営委員会に申し送り、検討したい。

## 3. その他

議長から、議事終了の発言があり、引き続き、会長から、2022年度総会はすでに成立しており、細

則第5条の延長は実施せず、議決権行使の期限は、3月16日24時で変更しないと決定する旨、発言があった。

[付記]

2023年3月16日24:00をもって議決権行使期間を終了し、その後、監事の立ち合いのもと開票を行った。その結果、第1号議案～第6号議案まで、すべての議案が可決された。

以上